

氏名 池 淵 佳 史

学位(専攻分野) 博 士(医 学)

学位授与番号 博 乙 第 2633 号

学位授与の日付 平成 5 年 9 月 30 日

学位授与の要件 博士の学位論文提出者

(学位規則第 4 条第 2 項該当)

学位論文題目 手の虫様筋の比較解剖学的研究

論文審査委員 教授 徳永 勲 教授 佐々木順造 教授 井上 一

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

人、猿、犬、家兎、オオカンガルーの手ないし前足を解剖した。

オオカンガルーの虫様筋は橈側と尺側の 2 尾をもち相対する指の基節骨に終わる。家兎、犬、猿と動物が高等になるにしたがって、虫様筋は尺側尾を失うと共に停止を移動して指背腱膜の翼腱に終わるようになる。従って、人の手にみられる 2 尾に分離あるいは基節骨に終わる虫様筋は復古型の破格であると考えられる。

オオカンガルーの長母指屈筋は虫様筋の起始となるので、この筋は深指屈筋と相同である。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、解剖実習に献体解剖された日本人成体の手、およびサル、イヌ、ウサギ、オオカンガルーの前足の虫様筋を解剖調査したものである。橈側と尺側の二尾をもち相対する指の基節骨に停止するオオカンガルーの虫様筋が原型であり、動物が高等になるにつれて虫様筋は尺側尾を失いその停止部も指背腱膜の翼腱に移動することを比較解剖学的に説明する等、従来の肉眼解剖学成書には十分に記載されていない重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は博士（医学）の学位を得る資格があると認める。